

# 週休2日モデル工事の試行について（概要版）

## 1 目的

建設業界では、担い手不足が懸念され、若手の技術者や技能労働者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題となっており、若年技術者等の入職促進策として、建設現場における「週休2日」の確保などによる**働き方改革の実現**が求められている。

建設現場における「週休2日」を確保していくにあたり、現場における現状の課題や問題点を把握するため、モデル工事を試行する。

## 2 週休2日とは

本モデル工事における「週休2日」とは、工期内において、土日・祝日に関わらず、**週休2日（4週8休）以上の現場閉所**を行うことをいう（年末年始6日間及び夏期休暇3日間は現場閉所日から除く）。

※ただし、「週休2日」の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものことから、実施にあたっては、その趣旨に沿うよう努めるものとする。

## 3 対象工事

- ・入札告示文及び特記仕様書に「**週休2日モデル工事**」であることが明記された工事
- ・週休2日の実施については、契約後、**受注者の希望により選択**

※令和5年度については

「大空団地4街区（丘4号棟）除却工事」（R5.5～R6.1）

「特殊舗装道路改良工事第10工区」（R5.6～R5.8）

「北郊団地個別改善工事（その1）」（R5.6～R5.11）

「市道泉8号・以平西10線線舗装新設工事」（R5.6～R5.11）

「市道川西・西4線線外舗装新設工事」（R5.7～R5.11）

「緑ヶ丘公園園路更新工事」（R5.11～R6.3）

の6つの工事を予定（年度途中で追加の可能性あり）

## 4 成績評定および経費の補正

- ・週休2日（4週8休）以上の現場閉所を履行確認のうえ、**工事成績評定で加点（1点を加点）**
- ・現場閉所の状況に応じて、**労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率、現場管理費率を補正**

※モデル工事の対象工事以外の工事であっても、週休2日による施工の実施が確認できた場合は、工事成績評定で評価する（経費の補正は行わない）。

〔土木工事〕

<補正係数>

	現場の閉所状況		
	4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
労務費	1.01	1.03	1.05
機械経費（賃料）	1.01	1.03	1.04
共通仮設費率	1.02	1.03	1.04
現場管理費率	1.03	1.04	1.06

〔営繕工事〕

<複合単価の労務単価の補正係数>

	現場の閉所状況		
	4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
労務費	1.01	1.03	1.05